

第63回富山県発明とくふう展 内容説明書 (令和7年度)

出品区分	1 企業の部 ・ 2 一般の部		受付番号	54
ふりがな	つかうときだけひきだせるあみど			
作品の名称	使うときだけ引き出せる網戸			
ふりがな	さんきょうたてやまかぶしがいしゃ	ふりがな	まつなが りな	
会社名	三協立山株式会社	発明者名	松永 里菜	他 0名
出願状況	□未出願	出願番号	特許・実用・意匠 2019-134631	2019年7月22日
		公開番号	特許公開 2021-17756	2021年2月15日
	☑出願済	登録番号	特許・実用・意匠 第7253993号	2023年3月30日

特徴と要点 (必ずご記入下さい)

1) 背景技術、課題

障子の開閉に連動して開閉動するビルトイン網戸の使い勝手向上が求められていました。

2) 発明の特徴と要点

本件発明の網戸は、次の構成を備えることで上記課題を解決するものです。

[構成]

- ① 障子と、遮蔽体（網戸）と、ストッパーとを備える。
- ② 障子は、枠体にスライド開閉自在に支持されている。
- ③ 遮蔽体（網戸）は、障子の屋内側に配置されていると共に、遮蔽体（網戸）の戸先が障子の戸先に対して係脱自在に係合され、且つ遮蔽体（網戸）の戸尻がこれと対向する屋内側の開口端部に固定され、障子の開閉動に連動して開閉動するように設けてある。
- ④ ストッパーは、遮蔽体（網戸）の屋内側に配置され、全開位置の遮蔽体（網戸）に対して係脱自在にされていると共に、係合状態において遮蔽体（網戸）の閉動作を阻止する。

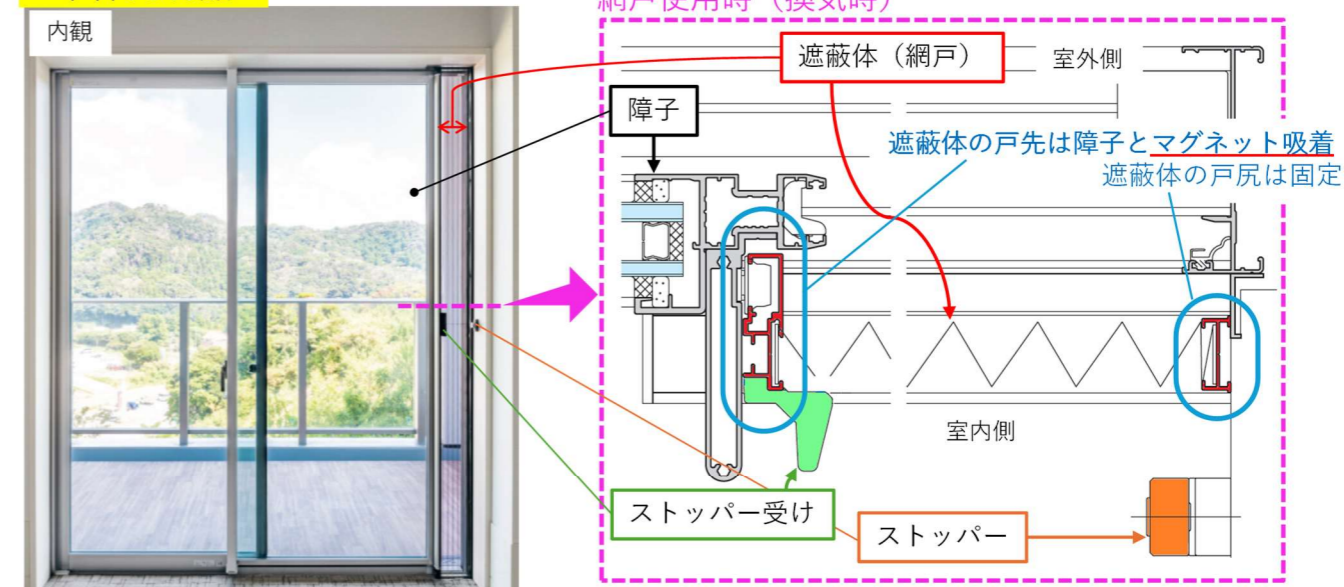
[上記構成による効果]

- 障子を開けると遮蔽体（網戸）が枠側から引き出され、障子を閉じると枠と障子の間に収納されるため、網が窓からの眺望の邪魔になりません。
- 遮蔽体（網戸）を使わないときは室内側に収納されているため、汚れにくく、強風による脱落の心配もありません。
- 遮蔽体（網戸）を使うか使わないかを屋内側のストッパーによって切替自在であり、使わないときは遮蔽体（網戸）を枠側に収納しておけるので、人の出入りの邪魔になりません。
- 従来品のように、開口部を全開したいときに遮蔽体（網戸）を手動で障子側に収納する手間がなく、使い勝手が良いビルトイン網戸を提供します。

略図、図面、写真等で、簡単に特徴を記入して下さい。(※太枠内でご記入ください)

(※審査用にコピー（縮小）しますので、濃く見やすく作成してください。)

<本件発明品>



- 障子を開けると連動して網が引き出されます。

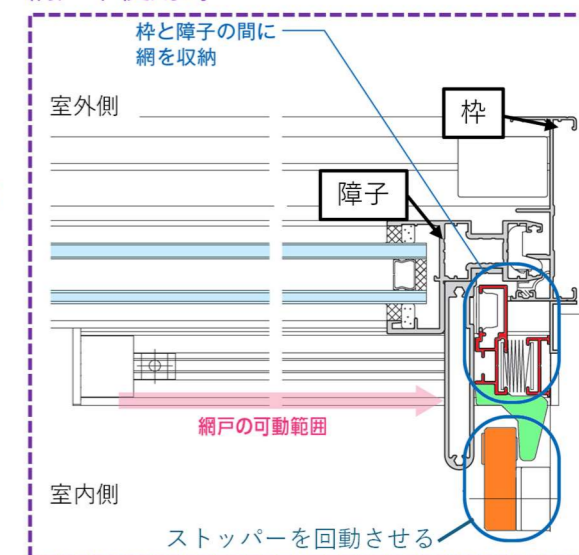
- 室内側のストッパーで、網を使う／使わないの切り替えが簡単にできます。

- ストッパーを作動させることで、障子を開けたときにマグネット吸着が外れ、障子だけを開くことができます。

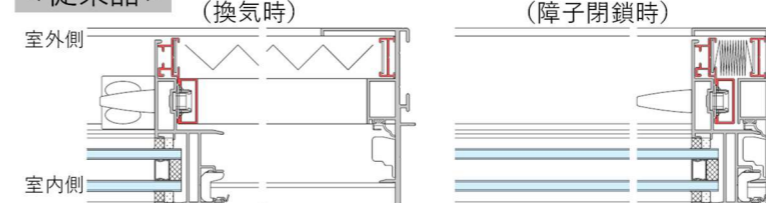
- 網は枠側に畳まれてコンパクトに保持されるので、出入りの邪魔になりません。

- 網を使わないときは室内側に收容されるため、網が汚れにくく、強風による脱落の心配もありません。

網戸不使用時



<従来品>



- ✓ 障子だけを開くことができないので、例えば出入りのために窓を全開するときには、引き出された網を手動で戻す手間がありました。

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 従来のもの（方法）に比し、どこを（何を）どのように工夫したか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
3. 改良工夫箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
4. この内容説明書は出品申込書と一緒に、令和6年9月18日（水）までに事務局へ提出して下さい。